

令和元年度

第1回 国民健康保険事業の運営に関する協議会議事録

日 時 : 令和元年8月29日(木) 午後1時00分～

場 所 : 中標津町役場 101号会議室

中 標 津 町

出席委員（8名）

○公益を代表する委員

小柳ひろみ

石田康雄

須郷洋機

○被保険者を代表する委員

本多美代子

土井上佳且

○保険医または薬剤師を代表する委員

富澤古志郎

中島仁

森田直秀

事務局（7名）

町長

町民生活部長

住民保険課長

国保・高齢者医療係長

保険年金係長

徴収対策係長

健康推進係長

(開会時刻 13:00)

事務局： 本日は、大変お忙しい中ご出席いただきまして、ありがとうございます。  
定刻となりましたので、ただいまから令和元年度 第1回中標津町国民健康保険事業の運営に関する協議会を開催いたします。

開催に先立ちまして、委嘱状を交付させていただきますので、委員の皆様はお席でそのままお待ちください。

－ 委嘱状交付 －

事務局： それでは、開会にあたりまして、町長よりご挨拶申し上げます。

町長： 開会にあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、何かとご多忙中のところ、当協議会にご出席を賜りまして、ありがとうございます。また、日頃より本町行政全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、改めまして厚くお礼申し上げます。

なお、新しい委員さんも含めまして、皆様に委嘱状を交付させていただきました。

3年間、事業の運営に特段のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

さて、本日は平成30年度の国民健康保険事業特別会計の決算状況につきましての報告であります。昨年4月より新たな国保制度がスタートしまして、北海道が財政運営の主体となって初めての決算でございます。

詳しい内容については、後ほど担当よりご説明させていただきますが、約7,500万円の黒字決算となり、基金残高につきましては、平成30年度末で約1億9,200万円となったところでございます。

新制度が始まりましてから1年が経過し、北海道全体でかかる医療費を道内の市町村すべてで支える制度に変化したことによりまして、国保財政の安定的な運営に寄与するものと考えておりますが、北海道は市町村間の所得や医療費の格差が大きく、今後、保険税水準の平準化、それから北海道との運営体制の強化など進めなければならない課題も多く残されているようであります。

本町としましても、北海道とともに国民皆保険制度の安定した事業運営に向けまして、より一層、収納率の向上と加入者の健康保持、増進による健康寿命の延伸に取り組んでまいりたいと考えているところでございます。

今後とも、国保の事業運営を始めとしまして、町政執行にあたりまして委員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

事務局： 本日の出席委員は、公益を代表する委員 3名、被保険者を代表する委員 2名、保険医または薬剤師を代表する委員 3名、計 8名 が出席してございまして、各代表委員1名以上を含めます過半数が出席してございますので、中標津町国民健康保険条例施行規則第4条の規定に基づき、会議の開催要件を満たしておりますことをご報告申し上げます。

なお、ここで新に当運営協議会委員をお引き受けいただいた委員のご紹介をさせていただきます。

これまで、5期10年間にわたりまして当運営協議会の円滑な運営にお力添えいただきました中川委員が退任されましたので、新に「被保険者を代表する委員」をお引き受けいただいた 土井上 佳且 様です。

土井上委員：土井上です。よろしくお願ひいたします。

事務局： なお、本日、朝長委員におかれましては、欠席とのご連絡がありましたので、ご報告いたします。

それでは、これより、国民健康保険法施行令第5条の規定によりまして、新に会長の選任を行いたいと思います。

なお、会長職につきましては、同条の規定により、公益を代表する委員から選出されることとなっております。

会長の選出方法でございますが、特に皆様からご意見等がないようございまして、事務局案を提示させていただきまして、ご了承いただくことで選出したいと思います、いかがでしょうか。

— 委員了承（異議なしの声） —

事務局： では、ご提案申し上げます。

前会長の小柳ひろみさんに引き続きお願ひしたいと思いますが、いかがでございましょうか。

— 委員全員了承 —

事務局： それでは、皆様のご承認を得ましたので、小柳委員に会長をお願ひいたします。小柳さんには会長席に移っていただきまして、開催のご挨拶をお願ひいたします。

会長： 皆さんこんにちは。ただいま会長に再任されました小柳でございます。

本日は、ご多忙の中、ご出席いただきましてありがとうございます。

昨年度、新たな国保制度がスタートして、1年が経過しました。今後、北海道とともに進める国民健康保険事業におきましては、基準の統一に向けた議案などをご審議頂くこととなりますので、引き続き皆様と一緒に国民健康保険について勉強し、また、皆様のお力をお借りしまして、協議会の運営を担って参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

本日は、このあと事務局から、ご説明がありますが、平成30年度の事業決算について、報告がございます。

どうか委員の皆様におかれましては、運営に対する課題などについて積極的なご意見をいただきますとともに、今後とも当町の国民健康保険事業の適正な運営のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

事務局： 小柳会長、ありがとうございました。

ここで、町長が別な公務のため退席させていただきますので、お許しをいただきたいと思ひます。

— 町長退席 —

事務局： このあとは、会長に議事を進行していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

会長： 議事録署名委員の選出の前に、事務局より本年度4月1日付けで人事異動のあった職員の紹介をお願いします。

－ 自己紹介 －

会長： 事務局には、これからもいろいろな資料を用意していただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、続いて議事録署名委員の選出ですが、議長が指名させていただいてもよろしいでしょうか。

－ 委員了承 －

会長： では、議事録署名委員に、石田委員と本多委員にお願いいたします。

会長： では、さっそく議事に入りたいと思います。

議題第1号 平成30年度国民健康保険事業特別会計決算についてを事務局より説明をお願いします。

－ 別紙資料により国保・高齢者医療係長より説明 －

会長： ありがとうございます。  
説明が終わりましたので質疑、ご意見を受けます。何かございませんか。

－ 質疑なし －

会長： 大丈夫でしょうか。よろしいですか。  
なければ、その他として事務局から発言がありますので、どうぞお願いします。

事務局： それでは、その他といたしまして、保健センターから平成30年度の保健事業実績についてご報告いたします。

－ 別紙資料により健康推進係長より説明 －

会長： ありがとうございます。  
説明が終わりましたので質疑、ご意見を受けます。何かございませんか。

－ 質疑なし －

会長： 大丈夫でしょうか。  
その他、このような機会なので、何かありましたらご意見や質問を出していただけたらと思いますが、いかがですか。

須郷委員： 国保の加入率が29年度から30年度で下がってますね。今、社会保険の加入、そういう指導があるのですが、結局、国保に入っていた方が社会保険に加入したから加入率が低くなったということですか。

事務局： 社会保険に入ったことと、あと、団塊の世代が後期の方、75歳以上に移っていることも受けまして、国保の加入率が減少している状況です。

会長： ほかにございませんか。大丈夫でしょうか。

なければ、これもちまして、本日の議題については全て終了しました。  
委員の皆さんには、大変ありがとうございました。

今後とも国保事業が健全で安定した運営となりますようご協力、ご理解をお願い申し上げます。閉会いたします。

事務局： 本日は大変ありがとうございました。

(閉会時刻 13:50)